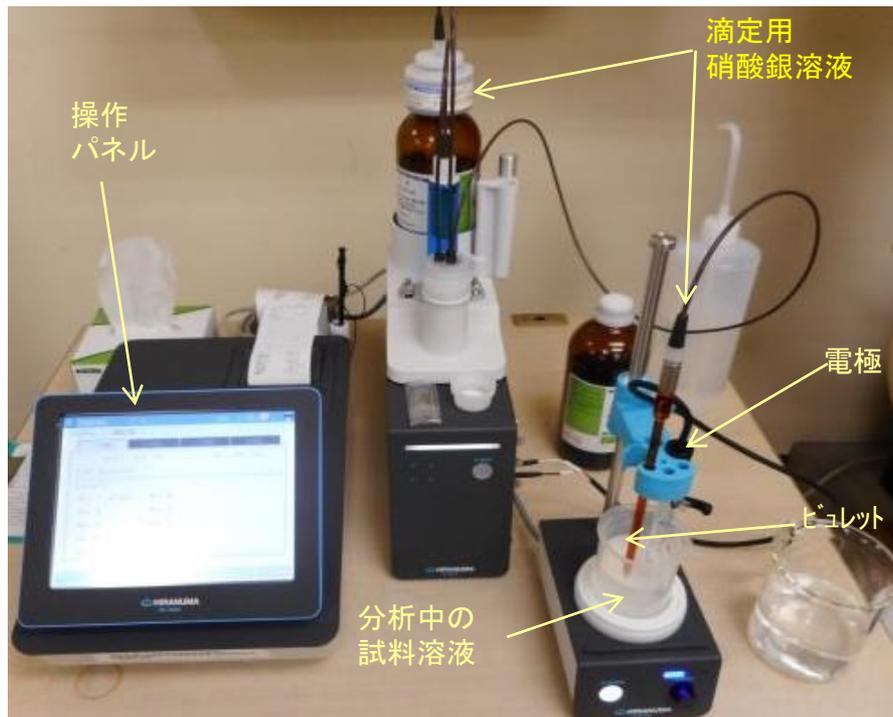


塩素分析装置（自動滴定装置）と同装置を用いて分析した水道水中の塩化物イオン



設置 年度	2021年度
型 式	COM-A19
製 造 所	(株)HIRANUMA
仕 様	<ul style="list-style-type: none"> ・電位差滴定による自動測定 ・複合電極による塩化物イオンの滴定 ・最小滴下量: 0.00125ml以下 (20mlビュレット使用時) ・正確率: ±0.1%以内 ・繰り返し精度: 0.01ml以内 (20mlビュレット使用時) ・スターラー付 ・PCへのデータ移動 ・変曲点検出、設定点検出 ・濃度計算
用 途	主に、耐火物製品の使用後品中、あるいは、耐火物原料中に含まれる塩素の定量分析

表 水道水の分析結果

河 川	採取水道水	塩化物イオン [mg/ℓ]
Y川（一級河川）	C地	8.47
	S地	9.02
	K地	8.00
	Y地	9.26
	G地	8.80
	T地	8.52
	F地	7.11
A川（同上）	O地	10.86
T川（同上）	K地	19.23

コメント:

塩素分析の一例として、水道水中の塩化物イオン量を分析してみた。分析は2~3月の冬季の水道水から採取した水で行った。塩化物イオンの水質基準値は200[mg/ℓ]であるので、右表のように、いずれも十分に問題のない分析値であるが、河川により、また、採取場所によって違いがあるようだ。

(参考) 滴定に用いる硝酸銀水溶液は、N/10(0.1mol/LとN/100(0.01mol/L)の濃度がある。どちらを使用するかは、経験と予備実験によって決める。なお、水道水の分析ではN/100を用いた。